

# 区議会 第3回定例会

## 活力ある区民生活と福祉向上へ全力で質問!

区議会第3回定例会が9月27日から10月27日までの31日間、行われました。  
ここでは、公明党区議会議員の本会議と決算特別委員会での質疑の一部(抜粋)をお知らせします。

### 20年先の江戸川区は?

Q: 基本計画の見直し、20年先の未来像を問う

A: 現在、策定委員と意見交換をしながら計画策定している段階である。区民が「ここに住んで良かった」と思えるような、理想の地域社会づくりを今後も進めていきたいと考えている。

### 災害対策の拡充を!

Q: 減災社会の推進をすべき

A: 児童施設の耐震補強は住棟下の保育園を除き終了している。民間建築物の耐震化は目標達成に向け、今後も精力的に推進していく。また、防災無線は、デジタル化により電話での問い合わせも可能になる。(教育長)避難訓練をより実践的な内容に見直すなど、子どもたちが自らの力で生き延びることが出来るように取り組んでいる。

### がん対策を強力に!

Q: がん予防推進計画の取り組みの決意を問う

A: 大変重要な課題である。平成24年から5年間の計画を作成し対策にあたる。医療機関の方々の協力もいただかなければならない。本区のがん対策は強力に推進したい。

### 子ども達の読書環境を充実すべき!

Q: 読書科の進捗状況は?

A: 2年間の実績を踏まえ、文部科学省と実現に向けた協議に入っている。具体的な事例を全校で共通認識できるように取り組みを行い、全体としての力をあげていきたい。読書科で使用する指導資料を作成中である。

### デマンド交通の検討を!

Q: 江戸川型・デマンド交通の検討を

A: 今後、高齢者が増えていくことに対応できるか課題はあるが、必要性を含めて今後の検討課題としたい。

### 駅にホームドアの設置を!

Q: 鉄道駅ホームドア設置への取り組みを

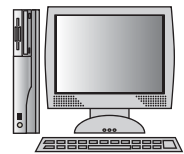
A: 思うように進んでいないが速やかに整備すべきものと考ええる。区としても、ホームドアの整備促進に向けて鉄道事業者に要請している。

## 決算特別委員会の質疑

### えどねこと

Q: 施設の効率的な活用のため、キャンセル可能時期の見直しを

A: 適切な時期は施設によって異なる。一律となっていない現状を深く検討していく。



### 放射線問題・除染

Q: 放射線量の低減のために公園などの清掃を

A: 公園の落ち葉などを丁寧に清掃していく。それぞれの担当において、公園・道路や側溝など除染につながる管理、清掃を普段からきちんとしている。



### 新生児訪問

Q: 出生数の割には新生児訪問件数が少ない。全戸訪問の考えはあるのか

A: 出生した新生児の大多数は安定した養育を受けており、今年度新たに始めた妊娠届時アンケートなどでリスクの高い家庭を把握し支援している。アンケート調査や乳児健診未受診者への受診勧奨の取り組みを粘り強く進めていきたい。



### 子宮頸がん予防接種

Q: 子宮頸がん予防接種の国費助成が今年度で終了するが、平成24年度も事業の継続を

A: 現在、国の予防接種部会で定期予防接種化への検討が進められているが、区としては助成を継続していきたいと考えている。



### 環七シャトルバス

Q: 今後の事業展開、接続バス導入の考えはあるのか

A: これまで3回の増便を行っているが利用者は増加しており、更に増便を図っていきたい。接続バスは走行路線等に課題はあるが、検討していきたい。



### 特別支援学級

Q: 教員の体制を強化すべき

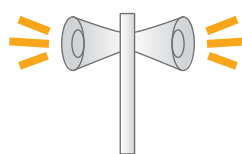
A: 最重要課題だと考えている。近年は、初任で特別支援学級の担任になることもある。特別支援学級の担任だけではなく、通常学級の教員も知識の共有ができるよう研修していきたい。



### 防災対策

Q: 防災行政無線の2カ年計画の状況は

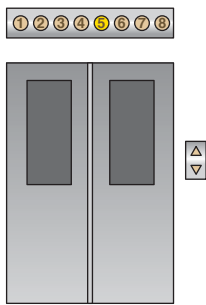
A: 今年度16箇所、来年度18箇所、計34箇所の聴きづらい所に増設するため準備を進めている。今年度は順次工事発注をしているところである。



### 船堀橋バリアフリー化

Q: 北側エレベーターの設置の見直しは

A: 東京都が設置に向け計画。現在のままでは構造的に設置不能なので、区有地と隣接地と用地交換等の方法について、区が調整を進め、計画の実現を目指したい。



### デマンド交通

「デマンド交通」とは、あらかじめ登録をした利用者が、予約をしたうえで乗り合いで利用するものです。

### えどねこと

「えどねこと」とは、江戸川区ホームページから区内施設の予約が出来るシステムです。